

# 国立大学法人京都教育大学

## 「教育工学・マルチメディア教育」担当教員（教授または准教授）公募要項

1. 所属 教育創生リージョナルセンター機構 教職キャリア高度化センター
2. 職名及び人員 教授または准教授（常勤） 1名
3. 担当分野 教育工学・マルチメディア教育
4. 主たる職務内容 ICTを活用した教育に関する研究及び教員研修の企画・実施、教育学部及び連合教職実践研究科の授業担当、大学院における研究指導及び大学運営に関する業務（本学のデジタル教育の取り組みを推進する等）
5. 担当予定授業科目 学部：「マルチメディア表現」「マルチメディア技術」「マルチメディア演習」「中等情報科教育Ⅰ」「中等情報科教育Ⅱ」「メディア教育に関する科目（一般教養科目）」「数理・データサイエンス・AⅠ（分担）」、他  
大学院：連合教職実践研究科における令和8年度以降の開設科目  
「数理・データサイエンス・AⅠリテラシー教育」、他
6. 応募資格 (1) 学歴等：博士の学位を有する者  
(2) 教員養成に強い意欲を有する者  
(3) 教員養成大学の構成員として、大学の組織運営、学生の指導力育成、附属学校との連携等の業務に積極的に取り組む意欲を有する者  
(4) マルチメディア表現、マルチメディア技術、及び教科の指導法としての「情報」に関する業績（課程認定審査のため10年以内の活字業績が必要）を有する者
7. 採用予定日 令和8年4月1日（水）
8. 応募期限 令和6年8月19日（月）（「10. 応募方法」の注意事項を確認のうえ、応募ください。）
9. 応募書類 (1) 履歴書①(A4版、様式自由)：写真貼付、連絡先（住所、電話番号、メール）、所属学会、社会的活動、取得学位及び教員免許状等の資格も記載してください。 1通  
(2) 履歴書②(様式1)：本人自署（A4で印刷のうえ、記入してください。） 1通  
(3) 研究業績一覧表(A4版、様式自由)：著書、論文、学会発表、その他に分類した研究業績一覧 1通  
(4) 主要業績の提示：著書、論文のうち、主たるもの5点（それぞれに200字程度の要旨を添付） 1通  
(5) 「応募の動機と本学での教育に関する展望」について述べたもの  
(A4版、様式自由、2000字程度) 1通  
(6) 本学での担当授業「マルチメディア表現」のシラバス（15回分の授業を「到達目標」「概要」「授業計画」及び「評価方法」を記載のうえ、A4版1枚程度で提出してください。） 1通
10. 応募方法 科学技術振興機構「JREC-IN Portal」の「Web応募」にて応募してください。（<https://jrecin.jst.go.jp>）  
**（注意事項）** ① 応募書類それぞれについてPDFファイルを作成  
※ファイル名は半角英数字のみ使用し、氏名と上記「9. 応募書類」に対応した番号（カッコ不要）を付してください。主要業績5点については枝番を付けてください。  
例：履歴書① FujimoriHanako-1.pdf / 主要業績 FujimoriHanako-4-1.pdf  
半角ハイフン「-」アンダーバー「\_」は使用可能。スペースは使用不可。  
日本語は文字化けするため、使用不可。  
② ①で作成したファイルを圧縮（Zip形式）して1つのファイルにまとめる  
③ JREC-INの「Web応募」機能により圧縮ファイルを提出
11. その他 (1) 必要に応じて模擬授業を含む面接を行います。ただし、その際の旅費は自己負担となります。  
(2) 高等学校一種「情報」の教員免許状を有することが望ましい。  
(3) 採用決定後、課程認定審査のため、別途、業績調書及び履歴書等を提出いただく予定です。  
(4) 審査の状況により、応募書類の現物、学業証明書、本学所定の候補者調書等を提出願うことがありますので、ご了承ください。  
(5) 選考の結果についての連絡は、直接ご本人にいたします。採否のお問い合わせはご遠慮願います。  
(6) 提出書類に含まれる個人情報については本選考のみに使用し、他の目的には使用しません。  
(7) 採用後は、京都市又は京都市近郊に在住できること。  
(8) 採用後の給与は年俸制が適用されます。（任期の定めなし）  
（労働条件等は「国立大学法人京都教育大学教職員就業規則」及び本学諸規程による。）  
(9) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、業績等に関する評価が同等である場合は、女性を優先的に採用します。
12. 問い合わせ先 京都教育大学 総務・企画課人事グループ  
問い合わせは、電子メール（[jinji@kyokyo-u.ac.jp](mailto:jinja@kyokyo-u.ac.jp)）に限り、件名を【「教育工学・マルチメディア教育」担当教員公募問い合わせ】としてください。なお、選考経過等のお問い合わせはご遠慮願います。

以上

## 履歴書②

賞罰・処分歴等	
時 期	内 容
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

本書類(履歴書①、②)の記載内容については事実に相違なく、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ることについて了承します。

年 月 日 氏名 (本人自署)

## 【履歴書①、② 記入上の注意】

- ※ 職歴の欄には、最終学校卒業等の月の翌月から、空白期間がないように記入すること。なお、在宅期間については、「在家庭」と記入すること。
- ※ 賞罰・処分歴等欄には、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。